

NPO助成・協働プログラム 合同説明会

日 時：平成31年3月19日（火）13:30～

場 所：大分県庁新館14階大会議室

次 第

- 1 開会あいさつ 消費生活・男女共同参画プラザ 所長 森崎 純次
- 2 2019年度 県・市町村事業 (13:35～13:50) …P03
うつくし作戦推進課 主幹 (総括) 佐藤 文彦
- 3 資金調達の新しい流れ～クラウドファンディングについて～
sandwich (13:50～14:20) 別添資料
大分合同新聞社 マーケティング統括局
営業部課長 上田 智博 氏
大分銀行 法人営業支援部
法人業務グループ 長野 聡 氏

(10分休憩)

- 4 企業・財団による助成プログラム
 - (1) 公益財団法人 おおいた共創基金 (14:30～14:45) …P23
社会貢献推進一課長 島谷 典久 氏
 - (2) 九州労働金庫 (14:45～15:00) …P27
大分県本部業務推進課課長 後藤 寿之 氏
 - (3) 日本たばこ産業株式会社 (15:00～15:15) …P39
大分支店長 中村 康正 氏
 - (4) 一般財団法人 九電みらい財団 (15:15～15:30) …P47
本田 容子 氏

(10分休憩)

- 5 個別相談ブース (* 随時解散) (15:40～16:30)



消費生活・男女共同参画プラザ
県民活動支援室

NPO助成・協働プログラム 合同説明会

【目次】

1 助成金情報の入手方法①～③

2 2019年度 県・市町村事業



1 助成金情報の入手方法①



【書籍名】

助成財団
NPO・市民活動のため
の助成金応募ガイド

【発行】

公益財団法人
助成財団センター

☆助成財団センターのデータベースから、NPOや市民活動向けの公募プログラムをもつ651団体、1005プログラムを抽出！

☆2019年度版発売中

1 助成金情報の入手方法②



おおいたNPO情報バンク
「おんぽ」ホームページ
(<https://www.onpo.jp/>)



☆NPO向けの助成金情報、事業
公募情報、イベント情報を随時
掲載中！
☆約750のNPO法人・任意団体
の情報・活動状況なども閲覧
できます

1 助成金情報の入手方法③

おおいたNPO情報バンク「おんぽ」フェイスブック
(<https://www.facebook.com/onpo.oita/>)



☆おんぽに掲載した最新情報の概要など
を随時掲載中！
☆「いいね！」&フォローをお願いします



**2019年度
NPOを対象とした
補助・委託等助成事業一覧表
(県)**



2019年度NPOを対象とした補助・委託等助成事業一覧表(大分県)

*事業予算は、議会での議決が前提条件となります。
 *事業ごとに応募要件等が異なりますので、詳しい内容については各担当所属へお問い合わせください。
 *この一覧表は、すべての事業を網羅できていないわけではありませので、ご留意ください。

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所属名	問合せ先
1 福祉 ボランティア 専門研修	1,500	委託	30万円 上限	<p>【概要】 複雑多様化する福祉課題に因應するため、より高い専門性をもったボランティア人材の育成とボランティア活動の充実を図ることを目的に、県内で活動している地域福祉活動団体(ボランティア団体、NPO法人等)に対し研修業務を委託する。</p> <p>【採択本数】 5団体程度</p> <p>【事業費】 30万円/1団体</p> <p>【スケジュール(予定)】 4月 事業募集(公募)→ 5月 企画書の提出→6月 審査会(プレゼンテーション)→採択→契約を締結し実施→事業報告</p> <p>【対象経費】 事業実施に必要な経費 (ただし備品購入、応募団体会員への謝金、視察研修等に伴う謝金・旅費を除く。)</p>	福祉 保健部	福祉保健 企画課 地域福祉班 (事務委託先: 大分県ボラン ティア・市民活 動センター)	097-506- 2622 (県ボランティア ア・市民活動 センター097- 558-3373)
2 老朽空き家 対策促進事業	1,000	補助	1/2	<p>【概要】 県内の空き家に関する相談窓口を設置する団体に対して補助を行う。</p> <p>【採択本数】 1団体</p> <p>【事業費】 100万円/団体</p> <p>【スケジュール(予定)】 4月募集要項により公募→5月審査→6月事業実施</p> <p>【対象経費】 取組に係る経費(詳細は募集要綱に記載予定)</p>	企画 振興部	地域活力 応援室 地域活力班	097-506- 2125

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所屬名	問合せ先
3 地域活力 づくり 総合補助金 (チャレンジ 支援事業)	325,000	補助	3/4	<p>【概要】 地域の活力づくりに向け、調査研究、試行など地域活動への挑戦を支援する。</p> <p>【採択本数】 予算の範囲内</p> <p>【事業費】 上限額 200万円/団体</p> <p>【スケジュール(予定)】 随時</p> <p>【対象経費】 賃金、報償費、旅費等</p> <p>* 詳しくはお住まいの振興局地域振興部にお問い合わせください</p>	企画 振興部	地域活力 応援室	097-506- 2121
4 地域活力 づくり 総合補助金 (地域創生 事業)		補助	1/2	<p>【概要】 ネットワーク・コミュニティの構築を担う地域住民等からなる組織の取組を支援すること で、集落等生活圏の維持及び活性化を促進すること</p> <p>【採択本数】 予算の範囲内</p> <p>【事業費】 上限額 3,000万円/団体</p> <p>【スケジュール(予定)】 随時</p> <p>【対象経費】 賃金、報償費、旅費等</p> <p>* 詳しくはお住まいの振興局地域振興部にお問い合わせください。</p>	企画 振興部	地域活力 応援室	097-506- 2121
5 ネットワーク コミュニティ 推進モデル 委託事業	24,000	委託	10/10	<p>【概要】 地域で活動する団体が地域の抱える課題の解決を図る取組の試行を委託する。</p> <p>【採択本数】 12団体</p> <p>【事業費】 200万円/団体</p> <p>【スケジュール(予定)】 随時</p> <p>【対象経費】 人件費、報償費、旅費、需用費、委託料、使用料、賃借料、役務費</p>	企画 振興部	地域活力 応援室 地域活力班	097-506- 2125

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所屬名	問合せ先
6 小規模集落等 支援事業費 補助金	37,500	補助	3/4	<p>【概要】 ネットワーケ・コミュニティの構築と、地域コミュニティ組織の自立的、持続的運営の支援を行う。</p> <p>【採択本数】※全て補助上限額で事業実施する場合を想定 ①ネットワーケコミュニティ推進枠 2団体 ②若い物弱者支援 1団体 ③集落活動支援枠 5団体 【事業費】※補助上限額 ①ネットワーケコミュニティ推進枠 500万円/団体 ②若い物弱者支援枠 750万円/団体 ③集落活動支援枠 300万円/団体 【スケジュール(予定)】 ①、③については随時/②未定</p> <p>【対象経費】 賃金、報償費、旅費、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費</p>	企画 振興部	地域活力 応援室 地域活力班	097-506- 2125
7 おおいた うつくし作戦 なかまづくり 推進事業	500	補助	10/10	<p>【概要】 おおいたうつくし作戦のけん引役である「おおいたうつくし推進隊」を対象に、活動基盤を整備または強化する取組(資材購入、広報活動等)に係る経費について助成する。</p> <p>【採択本数】5団体 【事業費】最大10万円/団体 【スケジュール(予定)】 4月:募集要項により公募(応募期限 平成31年11月30日まで) 4月~11月:うつくし作戦推進課に事前相談→実施計画書の提出→内定通知→交付申請書の提出→交付決定・通知 交付決定~H32年2月29日:事業実施</p> <p>【対象経費】 取組に係る経費(詳細は募集要項に記載予定)</p>	生活 環境部	うつくし作戦 推進課 うつくし作戦 推進班	097-506- 3123
8 おおいた うつくし作戦 まちづくり 推進事業	2,400	委託	10/10	<p>【概要】 地域の抱える課題を環境視点から解決する取組のほか、ラグビーワールドカップ等を契機に県内外からの来訪者に対して環境視点のおもてなしをする取組に関する提案を公募し、採択された事業について委託を行う。</p> <p>【採択本数】6団体 【事業費】上限40万円/団体 【スケジュール】 5月 募集要項により公募→企画提案書の提出→6月 第1次審査(書類)→第2次審査(プレゼンテーション)→7月 採択→委託契約を締結し実施</p> <p>【対象経費】 取組にかかる経費(詳細は募集要項に記載予定)</p>	生活 環境部	うつくし作戦 推進課 うつくし作戦 推進班	097-506- 3123

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所屬名	問合せ先
9 おおいた こども探険団 推進事業	3,000	委託	10/10	<p>【概要】 NPO等が実施する子どもを対象とした公共施設等を活用する自然体験活動の取組を公募し、採択された事業について委託を行う。 【採択本数】10団体 【事業費】最大30万円/団体 【スケジュール(予定)】 3月 募集要項により公募→企画提案書の提出→4月 第1次審査(書類)→第2次審査(プレゼンテーション)→採択→5月 委託契約を締結し実施 【対象経費】 取組に係る経費(詳細は募集要項に記載予定)</p>	生活 環境部	うつくし作戦 推進課 うつくし作戦 推進班	097-506- 3123
10 希少野生 動植物 保護事業	1,500	補助	10/10	<p>【概要】 喫緊の保護が必要とされる種に対して、それぞれの状況に応じた保護施策を実施するため、県内各地で活動する団体を補助する。 【採択本数】3団体 【事業費】500千円 【スケジュール(予定)】5月公募開始⇒5～6月審査⇒6月事業開始 【対象経費】飲食費を除く</p>	生活 環境部	自然保護 推進室 自然保護班	097-506- 3022
11 いきもの ウォッチング	900	委託	10/10	<p>【概要】 身近な生きものを対象にした県民参加型の調査会や自然観察会を実施し、県内の生物多様性の現状の調査・把握を行う。 【採択本数】3団体 【事業費】300千円 【スケジュール(予定)】5月公募開始⇒5～6月審査⇒6月事業開始 【対象経費】飲食費を除く</p>	生活 環境部	自然保護 推進室 自然保護班	097-506- 3022
12 おおいたの 食育ステップ アップ事業 (共食の場の 拡大事業)	600	委託	10/10	<p>【概要】 地域の人々(親子や子どもを対象者に含める)を対象に、みんなで一緒に食事を取る組(食育の視点を取り入れること)について公募し、採択された事業について委託を行う。 【採択本数】6団体 【事業費】上限10万円/団体 【スケジュール(予定)】 5～6月募集開始→7月企画提案書の提出(市町村窓口)→8月審査会→9月採択、委託契約を締結し実施 【対象経費】取組にかかる経費(詳細は募集要項に記載予定)</p>	生活 環境部	食品・生活 衛生課 食の安心・ 食育推進班	097-506- 3058

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所属名	問合せ先
13 森と海を つなぐ 環境保全 推進事業	3,000	補助	10/10	<p>【概要】 NPO、地区自治会等が行う海岸清掃活動の経費について補助を行う。 【採択本数】300千円×10団体 【事業費】最大300千円/団体 【スケジュール(予定)】 4月募集開始(通年募集) 循環社会推進課へ事前相談(予定事業が補助対象になるか等)→認定申請書提出→循環社会推進課から内示書送付→交付申請書提出→循環社会推進課から交付決定通知書送付→事業着手 【対象経費】 報償費、賃金、旅費、需用費、役員費、使用料及び賃借料、委託料、備品・資材購入費(要相談)、その他必要と認める経費</p>	生活 環境部	循環社会 推進課 資源化 推進班	097-506- 3126
14 NPO法人等 人権相談活動 支援事業	400	補助	1/2	<p>【概要】 相談、啓発活動をおこなうNPOに対して補助する。 【採択本数】 未定(予算の範囲内、平成30年度は6本) 【事業費】 上限なし、補助金は1団体上限10万円 【スケジュール(予定)】 5月募集開始→6月審査→7月～事業実施 【対象経費】 需用費、旅費、報償費、使用料及び賃借料等</p>	生活 環境部	人権・同和 対策課 調整班	097-534- 3173
15 未来のIT 技術者 発見事業	4,685	委託	10/10	<p>【概要】 小中学生向けプログラミング体験教室及び高校生向けワークショップ、高校向けIT業界説明会に関する提案を募集する。 【採択本数】1団体 【スケジュール(予定)】 3月募集開始⇒4月審査⇒4月末～事業実施 【対象経費】直接経費 (提案競技への参加資格について) ※提案競技への参加については、以下の項目のほか、募集要項に記載している要件を満たす者とする。 ・大分県が発注する情報システム開発業務請負契約入札参加資格のうち、コンピュータ研修「その他研修業務」を取得した者であること。</p>	商工 労働部	情報政策課 IT戦略推進班	097-506- 2062

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所屬名	問合せ先
16 域外消費型 商店街等 支援事業	11,700	補助	1/3	<p>【概要】 地域商店街の活性化を図るため、商店街等が自らの期待される役割を認識し、目指すべき方向性を明確にした上で行う「域外からの誘客と消費を呼び込む取組」や「地域住民の生活を支える取組」に対して市町村とともに支援する。</p> <p>【採択本数】未定 【事業費】最大200万円／団体 【スケジュール】随時 【対象経費】 施設改修費(内装設備費等含む)、報償費、旅費、食料費、消耗品費、役務費、委託料、使賃料、備品購入費等</p>	商工 労働部	商業・サービス 業振興課 商業・サービス 業支援班	097-506- 3283
17 障がい者 職業能力 開発事業 (ジヨブ トレーニング)	2,295	委託	10/10	<p>【概要】 障がい者を対象とした、職業準備講座・基礎的学科学習・減座実習を組み合わせた、職業訓練の提案募集</p> <p>【採択本数】1団体 【事業費】最大2,295千円 【スケジュール(予定)】 4月募集開始⇒5月末審査⇒6月から訓練生募集⇒8月～12月訓練実施 【対象経費】備品購入費を除く直接経費</p>	商工 労働部	雇用労働 政策課 雇用推進班	097-506- 3342
18 障がい者 職業能力開発 事業 (パソコン チャレンジ)	3,190	委託	10/10	<p>【概要】 障がい者を対象とした、パソコンに関する知識・技能を習得する、職業訓練の実施</p> <p>【採択本数】1団体 【事業費】最大3,190千円／団体 【スケジュール(予定)】 4月募集開始⇒5月末審査⇒6月から訓練生募集⇒8月～12月訓練実施 【対象経費】備品購入費を除く直接経費</p>	商工 労働部	雇用労働 政策課 雇用推進班	097-506- 3342

事業名	予算 要求額 (千円)	補助 ・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	部局	所属名	問合せ先
19 森林・山村 多面的機能 発揮対策 交付金事業	国費 10,000 県費 1,200	補助	定額	<p>【概要】地域住民、森林所有者等地域の実情に応じた3名以上で構成する活動組織が実施する里山林の保全、森林資源の利活用などの取組に対し支援する。</p> <p>(交付金額等)</p> <p>○メインメニュー</p> <p>①里山林の景観を維持するための活動 最大16万円/ha ②侵入竹の伐採・除去 最大38万円/ha ③雑草原木等として利用するための伐採 最大16万円/ha ④サイドメニュー(メインメニューと組み合わせ実施) ⑤路網の補修・機能強化等 1千円/m</p> <p>※活動の実施に必要な機械及び資材の整備 1/2(一部1/3)以内 ※最大単価については、国、県、市町村が支援する場合</p> <p>【事業費】 最大500万円/年 (注)森林経営計画が策定されていない0.1ha以上の森林を対象 3年間の活動計画等が必要</p> <p>【スケジュール(予定)】 (公財)森林ネットおおいが行う事業募集に公募(1次募集3月上旬～4月上旬予定)→審査会(書類)→採択 【対象経費】人件費、燃料代、保険料、賃借料、印刷消耗品費、通信運搬費、委託料、資材購入費等</p>	農林 水産部	森との共生 推進室	事務局 (公財)森林 ネットおおい た097-546- 3009 県担当部署 (森づくり推進 班)097-506- 3872
20 県営都市公園 里山利活用 推進事業【自 然体験活動】	1,000	委託	10/10	<p>【概要】 大分スポーツ公園内の里山を実施場所とした、自然観察会やコケ玉づくりなどの自然体験活動に関する提案をNPOから募集する。</p> <p>【採択本数】1団体 【事業費】最大100万円/団体 【スケジュール(予定)】 4月公募開始⇒5月末審査⇒7月～事業実施 【対象経費】 人件費、広報掲載費などの事業活動に必要な直接経費</p>	土木 建築部	公園・生活 排水課 都市公園 管理班	097-506- 4664
21 県営都市公園 里山利活用推 進事業【里山 保全活動】	900	委託	10/10	<p>【概要】 大分スポーツ公園内の里山を実施場所とした、サンショウウオ生息池の清掃や土壌生物に関する学習会などの里山保全活動に関する提案をNPOから募集する。</p> <p>【採択本数】1団体 【事業費】最大90万円/団体 【スケジュール(予定)】 4月公募開始⇒5月末審査⇒7月～事業実施 【対象経費】 人件費、広報掲載費などの事業活動に必要な直接経費</p>	土木 建築部	公園・生活 排水課 都市公園 管理班	097-506- 4664

おおいたうつくし作戦とは

大分県の恵み豊かな自然環境を将来の世代へ継承することを目的に、身近な環境保全活動から、さらには地域の活性化につながる活動まで環境分野全般にわたる取組です。



- う**み (海、河川、干潟)
- つ**ち (土、大地、温泉)
- く**うき (大気、風)
- し**んりん (豊かな自然)

〈おおいたうつくし作戦シンボルマーク〉

全体の形はまちづくり・ひとづくり・なかまづくりが循環し、その輪が大きく育っていくようなイメージをあらわしています。

色は、緑色が大分の豊かな森林、黄土色は肥沃な大地や豊かな温泉資源、青色は海や河川などの豊かな水環境、空間の白はさわやかな風・空気を表現しています。

うつくし作戦3つのアクション

おおいたうつくし作戦では、「まちづくり」・「ひとづくり」・「なかまづくり」の3つのアクションとこれらの好循環により、県民の環境保全意識の更なる醸成と持続可能な活動の基盤づくりを目指します。



- (まちづくり)**
地域のけん引役である、おおいたうつくし推進隊等が住民・企業などと協働し、地域の特性を生かした環境保全活動を実施
- (ひとづくり)**
環境教育による県民の環境保全意識の更なる醸成
- (なかまづくり)**
環境保全活動への参加の呼びかけ、推進隊の構成員の確保と新たな団体の掘り起こし

～おおいたうつくし作戦の経緯～

- H15 ごみゼロおおいた作戦スタート
(県民総参加で美しく快適な大分県づくりに取り組む)
- H27 ごみゼロおおいた作戦の見直し
(環境保全活動から地域の活性化まで、活動のすそ野を広げ新しい取組を始めることを決定)
- H28 おおいたうつくし作戦スタート!



なかまづくり(活動の基盤づくり)

うつくし作戦なかまづくり推進事業 [30年度-5団体]

団体名	市町村名	活動内容
NPO法人大分研究所	大分市	第100回全国高校野球大分県予選での「うつくし作戦うちわ」の配布やアナウンスメント
トヨタカローラ大分(株)中津店	中津市	国道沿いの花いっぱい運動
竜宮城プロジェクト	佐伯市	西浜海岸の壁画制作を通じた環境美化啓発活動
日本全国スギダラケ倶楽部 北部九州支部大分分会	大分市	杉に関連した県民向け環境保全イベント
国道442号整備促進期成会	大分市	国道442号 宗方・植田区間の清掃活動

おおいたうつくし推進隊

おおいたうつくし推進隊
154団体
うち、新規団体
105団体
若者中心の団体
28団体
(H31. 1. 31現在)



日本文理大学附属高等学校
主な活動: 清掃活動、出前授業、キャンドルナイト等



竜宮城プロジェクト
主な活動: 環境美化啓発壁画の作成等



まちづくり(地域の活性化)

おおいたうつくし作戦まちづくり推進事業〔30年度-12団体〕

団体名	実施場所	参加人数 (見込含む)	主な活動
豆華会	日田市	100(見込)	豆田地区における花いっぱい運動の実施(プランター31個)
臼杵市中央通り商店街振興組合	臼杵市	60	商店街内での花いっぱい運動(プランター20個)、間伐材を活用したベンチ設置
NPO法人Sa-Naエンタープライズ	大分市	500	キャンドルナイトコンサートの実施
日本風景街道 別府湾岸・国東半島海への道推進協議会	大分市、別府市、日出町、杵築市、国東市、豊後高田市	400	国民文化祭会場でのマイバッグの配布および利用促進
NPO法人岡原花咲かそう会	大分市	500(見込)	国民文化祭会場および大分スポーツ公園周辺での花いっぱい運動(プランター15個)
日田市中央商店街振興組合	日田市	110(見込)	商店街内での花いっぱい運動(プランター75個)
公益社団法人ガールスカウト大分県連盟	大分市、別府市、中津市、豊後大野市	200(見込)	ガールスカウト拠点所在市内の国民文化祭会場周辺での花いっぱい運動(プランター600個)
佐伯商工会議所女性会おおいたうつくし推進隊	佐伯市	184	エコキャンドル作成および、それをういた竹あかりの実施 歴史と文学の道周辺における花いっぱい運動の実施(プランター400個)
平清水あかねこ会	臼杵市	100(見込)	環境視点のおもてなしワークショップの実施 上臼杵前でのRWCカウントダウンフラワーの設置
府内五番街商店街振興組合	大分市	261	商店街内の花いっぱい運動の実施(プランター13個)
道守大分会議	別府市、由布市	200(見込)	地元小学生、企業と共同した、道の駅ゆふいん周辺、別府上人ヶ浜三差路での花壇製作
国東市手と手とまちづくりたい	国東市、姫島村	500	国東・姫島エリアの国民文化祭会場での花いっぱい運動実施(プランター500個) ³



ひとづくり(人材の育成)

おおいたこども探検団推進事業〔30年度-15団体〕

団体名	実施場所	参加者(見込含む)	主な活動
岡原花咲かそう会	大分市	岡原地区周辺のこども約485人	森林探検、椎茸栽培、耕作放棄地を活用した稲作、花植活動
公益社団法人ガールスカウト大分県連盟	大分市・竹田市・宇佐市	ガールスカウト会員とその関係者のべ約300人	環境展出展、小型家電回収、自然体験活動
竹田市直立入中学校	竹田市・九重町	3年生17名、教員3名	水生生物調査、森林環境学習、エコエネルギー学習
おやこで森の時間	由布市	大分県内の親子計88名	森林環境学習、木の皮むき体験、木工体験
大分県立玖珠美山高等学校 チーム地域産業科	玖珠町	玖珠美山高等学校生徒86名、職員13名	玖珠地区の環境美化活動、環境保護活動、循環型農業の提案
社会福祉法人 三重福祉会 すがお児童クラブ	佐伯市	小学校4, 5, 6年生 計26名	海の生物や環境調査
NPO法人おおいた環境保全フォーラム	佐伯市・九重町	小学生~高校生 計20名	ウミガメ飼育員体験、森の動物調査員体験
自然と遊ぼう ありんこクラブ	中津市、杵築市	こども園、児童クラブ 計92名	サツマイモ植え、土作り、ネイチャーゲーム等
つな★ばんプロジェクト	佐伯市・九重町	佐伯東小学校4年生・5年生 計81名	ネイチャーゲーム、トレッキング、ホテル生育環境調査
森のようちえん ほしのたね	豊後高田市	ほしのたね会員・公募延べ120人	昆虫標本づくり、ツリーハウスづくり
チーム2℃おおいた	別府市	別府市内小学生 54名	自然観察活動、キャンドルづくり、地球温暖化の学習
九重ふるさと自然学校	九重町、日田市、熊本県、福岡県	九重町内の小学生20名、中学生5名	河川をテーマとした自然体験学習、流域間の交流
大分県立大分東高等学校 農業部	大分市、杵築市	東高校生徒501名、地区幼稚園生、小学生、中学生等	有機野菜作り体験、コンポストづくり、地域生徒、児童との環境交流
一般社団法人大分県産業廃棄物協会 青年部会	大分市、津久見市	日本ボーイスカウト津久見第一団、津久見市内の小学生 101名	ごみとリサイクルに関する講義、中間処理工場見学 等
武蔵町子供会育成会連絡協議会	国東市、杵築市	武蔵町のこども会	海岸整備、ウミガメ産卵場所保全の学習、海岸ノボール活動 ⁴

**2019年度
NPOを対象とした
補助・委託等助成事業一覧表
(市町村)**



2019年度NPOを対象とした補助・委託等助成事業一覧表(市町村)

*事業予算は、議会での議決が前提条件となります。
 *事業ごとに応募要件等が異なりますので、詳しい内容については各市町村担当所属へお問い合わせください。
 *この一覧表は、すべての事業を網羅できていない場合がありますので、ご注意ください。

<大分市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 認知症 カフェ運営 事業補助金	2,000	補助	上限 10万円	【概要】認知症に関する活動実績があり、かつ、継続的な活動を行うことが見込まれる団体を対象に、認知症カフェの運営経費を補助する。 【採択本数】予算の範囲内 【事業費】上限10万円/団体(3年度まで) 【スケジュール(予定)】随時 【対象経費】会場使用料、附帯設備使用料、講師等謝金、講師等旅費、印刷製本費、通信運搬費、消耗品、燃料費、食糧費	大分市	福祉 保健部	長寿福祉課 権利擁護 担当班	097-537- 5771
2 「おおいた の幸」 ブランド化 支援事業 補助金	4,298	補助	10/10 1/2 (2/3)	【概要】大分市産農林水産物等を活用した加工品の開発・販路拡大等を支援 【採択本数】予算の範囲内 【事業費】100万円/申請 等 【スケジュール(予定)】2回/年度募集 【対象経費】原材料費、外注費等	大分市	農林 水産部	農政課 農産品 流通担当班	097-537- 7025
3 アマチュア マスターズ 補助事業	1,200	補助	上限 15万円	【概要】大分市を活動拠点として文化芸術活動を行っている営利を目的としない個人または団体が、音楽・演劇・舞踊などの公演や発表会を、大分市内の公立文化施設で広く市民を対象に開催する場合には、会場使用料等を助成する。 【採択本数】8団体(個人)程度(予算の範囲内) 【事業費】上限15万円/団体(個人) 【スケジュール(予定)】5月～10月開催分は4月1日～4月15日に募集、11月～翌年3月開催分は9月2日～9月17日に募集 【対象経費】補助対象は当日の会場施設使用料・付帯設備器具使用料	大分市	企画部	文化国際課 文化企画 担当班	097-537- 5663

4	国際化・国際交流イベント支援事業	4,000	補助	1/2	<p>【概要】大分市に住所を有する個人または大分市に事業所などを有する団体が行う事業で、市民の自主的な企画により実施される各種国際化・国際交流イベント開催に要する経費に対して助成する。</p> <p>【採択本数】予算の範囲で可能な限り</p> <p>【事業費】最大100万円／団体または個人ただし、助成対象経費の50%以内</p> <p>【スケジュール(予定)】4月募集開始⇒5月審査⇒6月～実施事業</p> <p>【対象経費】報償費・旅費・需用費(消耗品費、印刷製本費等(食糧費を除く。))・役員費(広告料等)・委託料(企画設営費等)・使用料及び賃借料等</p>	大分市	企画部	文化国際課 国際化 推進室	097-537-5719
5	大分市DVシエルトー運営補助事業	60	補助	10/10	<p>【概要】DVシエルトー運営団体を募集する。</p> <p>【採択本数】未定(1団体を想定)</p> <p>【事業費】予算の範囲内(最大60万を想定)</p> <p>【スケジュール(予定)】</p> <p>4月募集⇒審査⇒4月～事業実施⇒年度末実績報告</p> <p>【対象経費】DVシエルトーに係る家賃、光熱水費、需用費、人件費等</p>	大分市	子どもすこやか部	子育て支援課 中央子ども家庭支援センター	097-537-5666
6	あなたを支える市民活動応援事業	22,400	補助	5万円以下の場合 は全額、それ以上の場合は5万円を超える部分の半分の額に5万円を足した金額。	<p>【概要】市民に市民活動や税金の使い道に感心をもってもらうことを目的に、市民に納めていただいた個人市民税の1%相当額を、市民がそれぞれ応援したい団体の活動に補助金として充てる。</p> <p>【採択本数】同選考委員会による。</p> <p>【事業費】上限30万円</p> <p>【スケジュール(予定)】2月に募集→3月に審査→4月～事業実施→6、7月応援届出期間→8月決定通知</p> <p>【対象経費】補助対象事業を実施するために直接必要な経費</p>	大分市	市民部	市民協働推進課 市民協働推進担当班	097-537-7251

<日田市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 まちづくり 活動推進 事業補助金 (一般枠)	5,000 (1+2合算 の額)	補助	6/10	【概要】市民活動団体の支援を行うもの。 【採択本数】予算による 【事業費】最大50万円/団体 【スケジュール(予定)】随時 【対象経費】直接経費	日田市	企画 振興部	まちづくり 推進課 市民協働・ 男女共同 参画推進係	0973-22- 7515
2 まちづくり 活動推進 事業補助金 (若者子ヤシ ンジ枠)	5,000 (1+2合算 の額)	補助	10/10	【概要】市内に在住又は通勤通学する16~29歳までの 若者が主体的に活動する団体の支援を行うもの。 【採択本数】予算による 【事業費】最大25万円/団体 【スケジュール(予定)】随時 【対象経費】直接経費	日田市	企画 振興部	まちづくり 推進課 市民協働・ 男女共同 参画推進係	0973-22- 7515
3 周辺地域 活性化対策 事業費 補助金	21,800 (3+4合算 の額)	補助	3/5	【概要】市内周辺地域の住民が、地域活性化事業に対 し、費用の一部の助成を行う(限られた地域を対象) 【採択本数】予算による 【事業費】最大50万円/団体 【スケジュール(予定)】随時 【対象経費】団体経費・食糧費・積立を除く経費	日田市	企画 振興部	まちづくり 推進課 地域活動 支援係	0973-22- 8356
4 周辺地域 活性化対策 事業費 補助金	21,800 (3+4合算 の額)	補助	4/5	【概要】市内周辺地域の住民が、地域活性化事業に対 し、費用の一部の助成を行う(地域全体の振興に寄与) 【採択本数】予算による 【事業費】最大50万円/団体 【スケジュール(予定)】随時 【対象経費】団体経費・食糧費・積立を除く経費	日田市	企画振 興部	まちづくり 推進課 地域活動 支援係	0973-22- 8356

<佐伯市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 市民団体 応援補助金	600	補助	10/10	【概要】地域が抱える課題の解決に向けた事業・イベント等の様々な取り組みに対して支援を行う。 【採択本数】6団体 【事業費】基本上限額10万円/団体 【スケジュール(予定)】4月募集開始⇒4月末審査会⇒5月～事業開始 【対象経費】備品購入、食費を除く直接経費	佐伯市	地域 振興部	まちづくり 推進課 食育推進・ 市民協働係	0972-22- 4059
2 食の まちづくり 推進活動 補助金	1,400	補助	10/10	【概要】佐伯市食育推進計画に基づき、市民団体等が行う食育推進活動 【採択本数】10団体 【事業費】基本上限額14万円/団体 【スケジュール(予定)】4月募集開始⇒4月末審査会⇒5月～事業開始 【対象経費】備品購入、食費を除く直接経費	佐伯市	地域 振興部	まちづくり 推進課 食育推進・ 市民協働係	0972-22- 4059
3 地域女性 活躍推進 事業	500	補助	10/10	【概要】地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援するもの 【採択本数】5団体 【事業費】基本上限額10万円/団体 【スケジュール(予定)】4月募集開始⇒4月末審査会⇒5月～事業開始 【対象経費】備品購入、食費を除く直接経費	佐伯市	総務部	人権・同和 対策課 人権推進・ 男女共同 参画係	0972-22- 3085

<竹田市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 元気づくり 事業	4,000	補助	—	【概要】地域による地域のための活動を行う団体に補助 【事業主体】地域づくりに取り組むグループ等 【事業費】4,000千円 【スケジュール(予定)】4月上旬 補助金申請及び交付決定→4月 事業実施→3月31日 事業完了→3月31日 実績報告 【対象経費】地域づくり、安心・安全に資する事業等	竹田市	-	企画情報課	0974-63-4801

<豊後高田市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 ふるさと市 町村圏基金 活用事業 (※豊後高田 市・宇佐市で構 成される宇佐・ 高田広域協議会 が実施主体)	-	補助	1/2	【概要】まちづくりに関する提案をNPO等から募集する。 【補助額】最大50万円(対象経費の1/2まで) 【スケジュール(予定)】平成31年4月～6月募集・審査 【対象経費】備品購入費を除く直接経費	豊後 高田市	-	企画情報課 政策企画係	0978-25-6393
2 自主防災 組織防災力 強化事業	150	委託	10/10	【概要】自主防災組織に対して、防災研修会等を実施 【採択本数】1団体 【事業費】15万円 【スケジュール(予定)】適宜 【対象経費】備品購入費を除く直接経費	豊後 高田市	-	総務課防災 対策室	0978-25-6391

<宇佐市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
ふるさと 市町村圏 基金活用 事業(がん ばる団体応援 事業補助金)	4,500	補助	10/10	【概要】市内の団体、地域住民が地域の特色を活かしながら行う公益的な事業に要する経費に対して補助 【採択本数】予算の範囲内 【事業費】最大50万/団体 【スケジュール(予定)】※H31年度実施分は募集終了 H30.11募集開始⇒H31.1～2月審査⇒4月～事業実施 【対象経費】報償費、講師等の旅費、需用費(食糧費除く)、 役務費、使用料等	宇佐市	総務部 経済部	企画財政課 企画調整係 観光まちづく り課コミュニ ティ係	0978-27- 8109 0978-27- 8170
婚活 イベント 開催事業 補助金	1,000	補助	10/10	【概要】結婚希望者を対象に市内で実施する男女の出会いの場を創出する交流会等のイベント開催事業に対して補助 【採択本数】5団体 【事業費】最大20万円/団体 【スケジュール(予定)】 4月募集開始⇒5月審査⇒6月～事業実施 【対象経費】食糧費(※1/2補助、限度額あり)、需用費、報 償費、講師等の旅費、役務費、使用料等	宇佐市	経済部	観光まちづく り課コミュニ ティ係	0978-27- 8170

<豊後大野市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
協働の まちづくり 活動推進 事業	3,000	補助	10/10	【概要】市民活動等の先駆性や柔軟性を生かしたアイデアやノウハウによって、団体が自らの企画提案による事業を実施し、その経費に対して、補助金を交付する。 【採択本数】3団体 【事業費】上限額100万円/団体 【スケジュール(予定)】4～5月募集、7月審査、8月事業 実施 【対象経費】団体運営経費を除く直接経費	豊後 大野市	-	まちづくり 推進課	0974-22- 1001

<由布市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 地域活力 創造事業	4,000 *3地域	補助	9/10	<p>【概要】 由布市内各地域(挾間・庄内・湯布院)の地域活性化を図るため、各団体が取り組む事業 【採択本数】数団体/各地域 【事業費】最大50万円/団体 【スケジュール(予定)】 4月中旬募集開始⇒6月審査⇒事業実施 【対象経費】 人件費を除く事業実施に必要なと認められる経費</p>	由布市	各 振興局	地域振興課	(挾間) 583-1111 (庄内) 582-1113 (湯布院) 0977-84- 3111
2 地域づくり 団体交流 連携事業	1,300	委託		<p>【概要】 由布市が目指している「地域づくり協議会」の設立促進及びアクトエイジニア等の移住受入体制の整備に向けて、地域内外との情報交換・発表会を行う。 【採択本数】1団体 【事業費】1,300千円以内 【スケジュール(予定)】 4月中に入札予定 【対象経費】 当市が指定する事業内容に係る経費</p>	由布市		総合政策課	097-582- 1111(内 1243)

<国東市>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 国東市 まちづくり 公募補助金 事業	1,800	補助	3/4	【概要】市内の地域づくりグループなどの各種団体が自主的に企画して実施するまちづくり活動や地域活性化事業、人材育成に寄与する取り組み等に対する事業費補助金 【採択本数】プレゼンテーション審査会にて基準点を超えた団体数 【事業費】補助金額上限20万円／団体 【スケジュール(予定)】 現在募集中(3月25日締切)⇒4月中旬審査会⇒採択後申請・事業実施 【対象経費】補助対象事業の実施に必要な直接的経費	国東市	—	活力創生課 地域支援係	0978-72- 5175

<玖珠町>

事業名	予算 要求額 (千円)	補助・委託 の別	補助率 等	事業の概要(補助・委託要件、対象経費等説明)	市町村名	部局	所属名	問合せ先
1 中小企業等 人材育成 事業	1,000	補助	1/2	【概要】 企業や共同事業者で実施する人材育成費の補助 【採択本数】10事業 【事業費】限度額10万円／1事業 【スケジュール(予定)】随時募集⇒事業実施 【対象経費】研修費・講師謝礼費・研究開発費等	玖珠町		商工観光 振興課 企業立地係	0973- 72-71 53
2 創業支援 事業	1,000	補助	1/2	【概要】 商店街での創業や町内空白事業への取組の補助 【採択本数】2事業 【事業費】最大50万円／1事業 【スケジュール(予定)】 5月募集⇒6月審査⇒7月～事業実施 【対象経費】 事業所賃借料、開設費、法人登記費、販促費	玖珠町		商工観光 振興課 企業立地係	0973- 72-71 53

**資金調達の新しい流れ
～クラウドファンディングについて～**

**S a n d w i c h
(大分合同新聞社・大分銀行)**

別添資料をご覧ください。



企業・財団による助成プログラム（１）

めじろん共創応援基金の NPO助成制度 （公益財団法人おおいた共創基金）



めじろん共創応援基金(ミッション)

- 基金は、企業や県民から資金を募り、NPO団体等の公益活動を支援
- 行政、民間といった従来の枠組みでは十分に対応しきれない地域課題の解決に取り組む公益活動を県民全体で支える地域社会の創造を目指す



活動内容

1 NPO等に対する助成

- ① OA機器助成事業
- ② NPO基盤強化支援事業
- ③ NPO団体ステップアップサポート事業

3 NPO等の課題調査(県の委託業務)

- ・ 大学等の研究機関と連携して、NPO団体の課題やニーズ調査を行う

2 NPO等に対する側面的運営活動支援(県の委託業務)

- ① 相談業務
- ② 運営アドバイザーの派遣
- ③ 助成金情報等の提供
- ④ 訪問業務(協働コーディネート)
- ⑤ 各種講座や交流会等の開催

4 基金の基盤強化活動

- ① 各種広報活動
- ② 募金・寄付金集めのための活動

1

平成30年度 アンケート調査(抜粋)

活動を継続するために「県」に期待すること	団体数	順位
活動に対する資金援助(委託・補助金等)	128	1
行政の担当部署との情報交換の場の提供	66	2
活動の広報・普及活動	64	3

活動を継続するために「市町村」に期待すること	団体数	順位
活動に対する資金援助(委託・補助金等)	117	1
行政の担当部署との情報交換の場の提供	79	2
活動の広報・普及活動	75	3

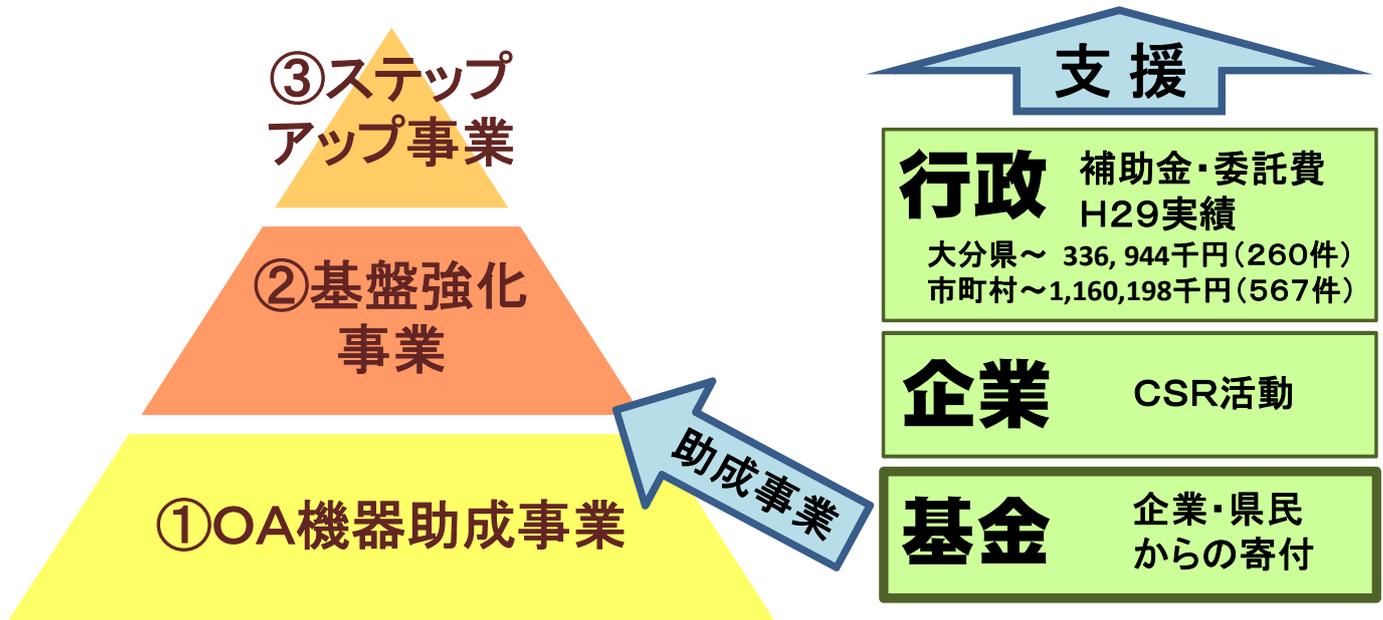
活動を継続するために「企業」に求めるもの	団体数	順位
助成金・協賛金での援助	107	1
寄付金の提供	93	2
物品の提供・施設の貸出し	51	3

活動を継続するために「センター」に期待すること	団体数	順位
情報の収集・提供(助成金情報・NPO団体の紹介など)	47	1
団体運営に関する助言・援助	22	2
所轄庁への手続きに関する支援(事業報告書等)	22	2

2

めじろん基金の助成事業のイメージ

県下のNPO団体の数 約700



3

① OA機器助成事業

1 助成実績

(台)

	27年度	28年度	29年度	30年度
ノートパソコン	4	12	15	13
プリンター	4	2	2	3
プロジェクター	4	10	9	9
合計	12	24	26	25



2 留意点

- (1) 過去にOA機器の助成を受けていない団体
- (2) 「おおいたNPO情報バンクおんぽ」の情報開示レベル★1つ以上取得
- (3) 応募受付期間: 平成31年1月4日～1月28日(平成30年度の例)

4

② N P O 基盤強化支援事業

1 趣 旨

NPO団体のアンケート結果で、少額でも継続的な財政支援を希望する実態があることから、基金がNPO団体の募金活動を支援し、次年度以降の持続的な活動を支援する

2 スケジュール(平成30年度の例)

- (1) 応募受付期間:平成30年6月25日～7月31日
- (2) 採択通知:8月下旬
- (3) 寄付金募集期間:9月1日～2月8日(約5か月間)



3 助成金及び留意点

- (1) 採択団体が、寄付金募集期間中に集めた金額と同額の助成金の支給(但し、1団体あたり10万円が限度)
- (2) 「おおいたNPO情報バンク おんぽ」の情報開示度1(★)以上取得

5

企業とNPO団体をつなぐマッチングサイト



6

企業・財団による助成プログラム（２）

九州ろうきん 「NPO助成」のご案内 (九州労働金庫)



“九州ろうきん 「NPO助成」のご案内”



九州労働金庫

大分県本部

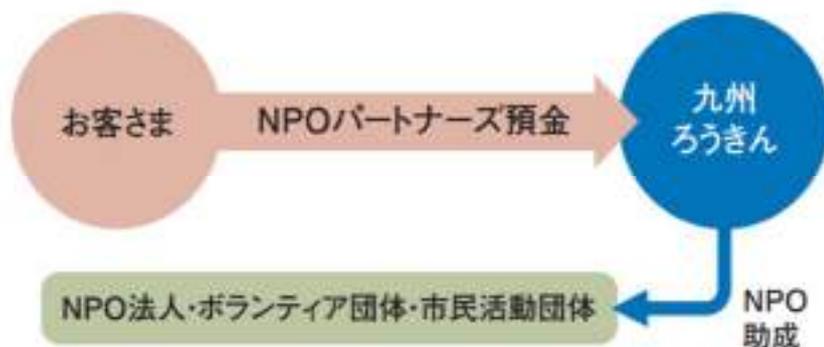
© 2019 Kyushu Labour Bank.

九州労働金庫 九州ろうきん



九州ろうきん「NPO助成」のしくみ

助成金は、お客さまからのボランティア預金「NPOパートナーズ」による
寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源としており、これまでの助成額は
1,078団体、2億3千4百万円となっています。



© 2019 Kyushu Labour Bank.

九州労働金庫 九州ろうきん

1



第15回 九州ろうきん「NPO助成」実績

2018年度に実施されました、第15回 九州ろうきん「NPO助成」につきましては、**応募総数241団体**のうち、各地区「NPO助成審査委員会」による審査を経て、**76団体**に対して **総額1,546万円**を助成しました。

《大分県内の助成団体一覧》

応募団体21団体のうち9団体へ総額210万円を助成！！

助成団体名	助成金額	助成団体名	助成金額
クラウンボランティア・ティアドロップ	15万円	子育て応援レストラン	15万円
鶴の恩返し	40万円	大分県ノルディック・ウォーク連盟	30万円
ソーシャルプラネット大分	15万円	大分人権教育ワークショップ研究会	30万円
むぎの会	35万円	AmaRi	15万円
水辺に遊ぶ会	15万円		



第16回 九州ろうきん「NPO助成」応募要項

1 助成金額

(1)助成総額 1,560万円

内訳 (各県の助成枠)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
	300万円	210万円	210万円	210万円
	大分県	宮崎県	鹿児島県	
210万円	210万円	210万円		

(2)1団体あたりの助成額

各県の助成枠の範囲内で必要とする金額
※申請額のうち一部の助成となる場合があります。





「NPO助成」応募要項

2

対象となる 団体

営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設ける団体とします。

- (1)NPO法人
- (2)ボランティアグループ
- (3)市民活動団体 等

※団体の規模や法人格の有無は問いません。

3

対象となる 事業活動

特定非営利活動促進法で認証されている**20分野**とします。

※20分野については、内閣府NPOホームページをご参照ください。



「NPO助成」応募要項

4

応募条件

(1)助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること

(2)助成金の交付を受ける団体は各県で開催されるフォーラム(贈呈式)に参加できること

(3)助成金を活用した活動について、団体内の情報誌等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること



「NPO助成」応募要項

5

選考基準

(1)活動の目的および内容が明確であり、将来性・持続性があること

(2)資金使途が明確であること

(3)先駆的・モデル的な活動であること

※目的の事業に対し、他の助成団体からも助成を受けている場合は対象外とします。

※選考は各県の「ろうきんNPO助成審査委員会」が行います。



「NPO助成」応募要項

6

必要書類

(1)ろうきん所定の申請用紙

(2)設立趣意書・定款・規約・会則 等

(3)事業計画書

(4)収支予算書・前年度決算書

(5)見積書・パンフレット(設備機器購入の場合)

(6)団体が発行する機関誌・パンフレット 等(発行している場合)



「NPO助成」応募要項

7

スケジュール

募集期間 :2019年4月22日(月)～6月7日(金)

応募団体審査 :2019年7月上旬

助成決定通知 :2019年7月下旬

助成金贈呈 :2019年8月末(予定)



「NPO助成」 申請書の記入方法について





福祉金融の発揮〔社会貢献活動〕

地域に役立つ<ろうきん>を目指してさまざまな支援活動に取り組んでいます。

ピンクリボン運動の支援〈ハートフルサポート〉

九州ろうきんのATMでお引出し・お預入れいただくと、1回につき1円をピンクリボン運動に寄付します。

このステッカーの貼ってあるATM機が目印です▶



未来を担う子どもたちへの支援〈こども110番の店〉

子どもたちを犯罪から守る活動として、「こども110番の店」に参加しました。また、お子さま連れでご来店のお客さまに防犯用の「ツカエルホイッスル」をプレゼントしています。このツカエルホイッスルは、ご希望に応じて学校等へ寄贈しています。窓口には、職員が提供した児童書を備え付けています。



児童養護施設の子どもの成長を応援

児童養護施設の子どもの成長を応援する活動として、年に2回希望の図書をプレゼントしています。子どもたちのお礼のメッセージを営業店窓口に、一定期間掲示しています。



● NPOサポーターズ

毎月日（20日もしくは25日）に、お客さまの普通預金口座からお客さまの応援するNPO法人の口座に自動振替で寄付する制度です。1回の寄付額は100円以上（100円単位）で、寄付先は市区への情報公開性や事業の社会性、会計の健全性を基準にろうきんが選定したNPO法人（紹介NPO）の中から選択いただけます。

■ NPOサポーターズ寄付先選択「紹介NPO」一覧



第16回九州ろうきん「NPO助成」申請書

記入日 2019年 月 日

団体概要

団体名	活動開始時期	西暦	年	月
法人格	1. あり	2. なし	会員数	名
代表者	氏名			
申請担当者	氏名			
連絡先 (電話番号)	〒			
所在地	TEL: E-mail: URL:			
活動分野	下記20分野からお選びください。(複数回答可)			
団体設立の目的	主要な活動実績			

助成金申請内容

申請額 (各県助成枠の範囲内)	万円	ろうきん「NPO助成」申し込みについて、該当するものに○またはご記入ください。 ● 初回・複数回 (回目) ● うち助成決定回数 (回目)
--------------------	----	--

(場所・回数・対象者・人数などを含め、具体的に何をどのように行うかをご記入ください。)

助成金により
行う活動内容

時期	内容
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

活動内容の
スケジュール

その活動により
期待される
効果および
今後の展望

活動分野

第1号	国際交流の活動
第2号	男女共同参画社会の促進を図る活動
第3号	子どもの健全育成を図る活動
第4号	情報化社会の発展を図る活動
第5号	科学技術の振興を図る活動
第6号	芸術・文化・芸術文化・スポーツの振興を図る活動
第7号	職業能力の開発又は雇用機会の拡大を図る活動
第8号	消費者の保護を図る活動
第9号	前号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は補助の活動
第10号	前号で掲げる活動に関する活動として都道府県又は指定都市の委令で定める活動
第11号	国際交流の活動
第12号	男女共同参画社会の促進を図る活動
第13号	子どもの健全育成を図る活動
第14号	情報化社会の発展を図る活動
第15号	科学技術の振興を図る活動
第16号	芸術・文化・芸術文化・スポーツの振興を図る活動
第17号	職業能力の開発又は雇用機会の拡大を図る活動
第18号	消費者の保護を図る活動
第19号	前号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は補助の活動
第20号	前号で掲げる活動に関する活動として都道府県又は指定都市の委令で定める活動

添付資料

(NPO法人は、原則としてすべての資料が必要です。その他の団体は、作成しているものがごさいましたらご提出ください。提出資料は口揃をチェックしてください。)

<input type="checkbox"/> 設立趣意書	<input type="checkbox"/> 定款・規約・会則等	<input type="checkbox"/> 総会議案書・事業計画書等
<input type="checkbox"/> 前年度決算書・当年度予算書	<input type="checkbox"/> 機関紙・ニュースレター等	<input type="checkbox"/> 見積書・パンフレット等
<input type="checkbox"/> その他添付書類 ()	<input type="checkbox"/> (設備機器購入の場合)	

～助成金を活用して行う活動の資金調達方法・支出計画をご記入ください～

資金調達方法

区分	内容	金額 (単位: 円)
申請助成金	第16回九州ろうきん「NPO助成」	
自己資金		
寄付金		
その他		
合計		円

支出計画

区分	内容 (単価・数量など)	金額 (単位: 円)
合計		円

～NPO法人以外の団体の場合は、こちらへ貴団体の状況をご記入ください～

(NPO法人はご記入不要です)

直近1年間の主な活動内容

(これから活動を開始される団体は、活動予定をご記入ください。)

活動年月	活動内容	参加人数
年 月		人
年 月		人
年 月		人
年 月		人
年 月		人
年 月		人

収支の状況

(科目は、物品・資材購入費、旅費・交通費、印刷費・通信費、謝金、事務所経費、人件費、その他に分けてご記入ください。)

収入金額 (単位: 円)		支出金額 (単位: 円)	
費目	前年度実績	前年度実績	前年度実績
	当年度計画	当年度実績	当年度計画
計		計	

※ご記入いただきありがとうございます。
ご記入頂いた内容につきましては、助成審査および助成決定後の公表以外には使用しません。

金庫使用欄

受付日: 2019年 月 日

受付番号:

第16回九州ろうきん「NPO助成」申請書（記入例）

記入日 2019年 4月 23日

団体概要

団体名	〇〇地区子どもの未来を考える会		活動開始時期	西暦 2010年 1月
法人格	<input type="checkbox"/> あり	2. なし	会員数	50名
代表者	役名	理事長	氏名	男 勇金 太郎
申請担当者	役名	事務員	氏名	男 繁登 花子
所在地	連絡先（電話番号）	090-1111-2222		
活動分野	〒	810-0000		
団体設立の目的	福岡県福岡市中央区大手門0-0-0	E-mail	tarou_roukin@aaaa-bbbb.jp	
団体活動概要	TEL	092-714-0000		
団体活動実績	FAX	092-714-1111		
活動分野	下記20分野からお選びください。（複数回答可）	第 1 3 号	第 1 6 号	第 号

地域において、子どもたちや若者への支援や教育などを通じて、若い世代の将来がより良いものとなり、すべての人々が喜びを持って生活できる社会の実現に向けて設立しました。

子どもや若者の成長を支援する活動として、定期的に以下の取り組みを行っています。
 ・児童養護施設の子どもたちへの図書プレゼント
 2010年1月より地域において古本の回収を行い、それを児童養護施設の子どもたちへプレゼントする取り組みを行っています。（これまでに80施設のべ800冊の図書をプレゼント）
 ・若者へのマネー教育の実施
 地域や学校などで、若い世代を対象に、お金の使い方やマネートラブル等に関するセミナー・研修会を開催しています。（これまでに10回開催し、のべ1,000人が参加）

活動分野

第1号	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	第11号	国際交流の活動
第2号	社会教育の推進を図る活動	第12号	男女共同参画社会の形成を図る活動
第3号	まちづくりの推進を図る活動	第13号	子どもの健全育成を図る活動
第4号	福祉の増進を図る活動	第14号	情報化社会の発展を図る活動
第5号	農山漁村文化又は中山間地域の振興を図る活動	第15号	科学技術の振興を図る活動
第6号	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	第16号	経済活動の活性化を図る活動
第7号	環境の保全を図る活動	第17号	職業能力の向上又は専門性向上の促進を図る活動
第8号	生涯学習活動	第18号	消費者の保護を図る活動
第9号	地域安全活動	第19号	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は協力の活動
第10号	人権の増進又は平等の活動の推進を図る活動	第20号	前各号に掲げる活動に関する活動として都道府県又は指定都市の長官で定める活動

助成金申請内容

申請額 (各県助成枠の範囲内) 50万円
 ろうきん「NPO助成」申し込みについて、該当するものに○または◎記入ください。
 ● 初回・複数回 (回目) ● うち助成決定回数 (回目)

(補所・回数・対象者・人数などを含め、具体的に何をどのように行うかを記入ください。)
 ～フアイナシジャンタルプランナー 勇金 二郎氏によるマネー講座～
 場所：福岡県内の会場
 回数：10月、3月の2回
 対象者：福岡県内の若い世代を対象
 人数：各100名程度
 内容：はたらく若者を対象に約90分間ライブプランの講演を行い、その後、参加者同士でのワークショップ（討論会）を開催する。
 少子化ともなう人口の減少、貧困世帯や非正規労働者の増加、社会保障制度の改革など、日本の社会・経済環境は大きく変わりつつあります。このような状況に対応していくためには、若いときから「お金」に関して正確な知識を習得するとともに、自らの人生設計を考える機会を提供していく必要があります。そこで今回、将来を見据えた賢い対策を検討できるよう、多くの若い世代に声をかけ、講演だけでなくワークショップを開催することで、同じ世代の考え方や悩みなどの共有を図ることとします。

時期	内容
2019年 8月	第1回打ち合わせ会議 (開催日時、開催場所、周知方法の決定)
2019年 9月	第2回打ち合わせ会議 (チラシ・ポスター作成、開催案内をHPへ掲載、アンケート作成)
2019年 9月	会員へ開催案内送付、駅前でのチラシ配布、関係各所へのポスター掲示
2019年 10月	第1回ライブプラン講座およびワークショップの開催 開催後、アンケート集約作業
2020年 1月	第1回のアンケート、周知状況をふまえた第2回開催に向けて準備 2020年3月 第2回ライブプラン講座およびワークショップの開催

その活動により期待される効果および今後の展望
 ライフプランの講演およびワークショップを行い意見交換することで、多くの若者がライフプランについて考える機会を得ることができ、結婚、妊娠、出産、子育て、老後に向けた資金計画等についてイメージを描くと同時に、夢と希望をもちながら将来に向けてスタートすることができ、最終的には地域における経済活動の活性化だけでなく、少子化対策、貧困問題の解決、格差のない共助社会につながる展開をめざします。

添付資料

(NPO法人は、原則としてすべての資料が必要です。その他の団体は、作成しているものがごさいましたらご提出ください。提出資料は口開をチェックしてください。)

設立趣意書 定款・規約・会則等 総会議案書・事業計画書等

前年度決算書・当年度予算書 機関紙・ニュースレター等 見積書・パンフレット等

その他添付書類 () (設備機器購入の場合)

～助成金を活用して行う活動の資金調達方法・支出計画をご記入ください～

資金調達方法

区分	内容	金額(単位:円)
申請助成金	第16回九州ろうきん「NPO助成」	500,000
自己資金		200,000
寄付金		
その他		
	合計	700,000円

支出計画 (区分は、物品・資料購入費、旅費・交通費、印刷費・通信費、謝金、事務所経費、人件費、その他に分けてご記入ください。)

区分	内容(単価・数量など)	金額(単位:円)
印刷費	チラシ500部、ポスター50部、当日配布資料250部	300,000
会場費	講座開催使用料(2回分)	200,000
人件費	講師料(2回分)	100,000
人件費	ライブプラン講座当日の運営担当者日当 (5,000円×7名×2回分)	70,000
会議費	打ち合わせ会議開催費用	25,000
物品	ワークショップ開催に伴う文房具等	5,000
	合計	700,000円

～NPO法人以外の団体の場合は、こちらへ貴団体の状況をご記入ください～

(NPO法人はご記入不要です)

直近1年間の主な活動内容

(これから活動を開始される団体は、活動予定をご記入ください。)

活動年月	活動内容	参加人数
2018年6月	地域での古本の回収	10人
2018年7月	子どもたちへの児童図書の手配	10人
2018年9月	市立中学校でのマネー学習会開催	150人
2018年12月	福岡市内地区でのライブプランセミナー開催	50人

収支の状況

(科目は、物品・資料購入費、旅費・交通費、印刷費・通信費、謝金、事務所経費、人件費、その他に分けてご記入ください。)

収入金額(単位:円)		支出金額(単位:円)	
費目	前年度実績	前年度実績	前年度実績
会費	150,000	150,000	230,000
香附金	500,000	300,000	45,000
セミナー収入	130,000	200,000	36,000
助成金		500,000	225,000
			物品
			80,000
			会議費
			30,000
			事務所経費
			20,000
			会場費
			100,000
			印刷費
			225,000
			350,000
			100,000
			50,000
			30,000
			200,000
計	780,000	1,150,000	766,000
			1,146,000

※ご記入いただきありがとうございます。ご記入いただいた内容につきましては、助成審査および助成決定後の公表以外には使用しません。

金庫使用欄

受付日: 2019年 月 日

受付番号:

企業・財団による助成プログラム（3）

J T N P O 助成事業 （日本たばこ産業株式会社）



JT NPO助成事業

JT九州支社 大分支店



目次

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. JTグループ 社会貢献活動の基本方針 | … P 3 |
| 2. JT NPO助成事業の趣旨 | … P 4 |
| 3. JT NPO助成事業の沿革 | … P 5 |
| 4. 助成実績（2018年度・累計） | … P 6 |
| 5. 応募／助成件数と助成金額の推移 | … P 7 |
| 6. 2019年度募集の概要 | … P 8 |
| 7. 大分県でのNPO助成活動 | … P 9～11 |



1. JTグループ 社会貢献活動の基本方針

JTグループ 社会貢献活動の基本方針

JTグループは、責任ある地域コミュニティの一員として、自然・社会・人間の多様性に価値を認め、幅広いステークホルダーとともに様々な社会貢献活動に取り組んでいます。
 JTグループは、持続的な地域社会の発展および「包摂的な社会」"inclusive societies"の実現に寄与することを目的に、マルチステークホルダー・パートナーシップを基盤として、下記三つの領域を、社会貢献活動の重点課題として位置づけます。

 <p>環境保全 Protecting the environment</p>	 <p>災害分野 Improving Community resilience</p>	 <p>格差是正 Reducing inequalities</p>
<p>実施施策 ・JTの森 ・ひろえび街が好きになる運動 等</p>	<p>実施施策 ・義援金の拠出 ・東日本大震災復興支援 等</p>	<p>実施施策 ・JT NPO助成事業 ・JT国内大学/グローバル奨学金 等</p>
<hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="331 808 635 969">  </div> <div data-bbox="646 846 885 943"> <p>マルチステークホルダー・ パートナーシップ推進 Partnerships</p> </div> <div data-bbox="933 846 1305 965"> <p>実施施策 ・ジェイティ財団 ・JT生命誌研究館 ・アフィニス文化財団 ・JTフォーラム、テーブルマークこども大会 等</p> </div> </div>		

2. JT NPO助成事業の趣旨

JTは自らが事業を行っている地域社会の発展に貢献するため、その地域社会において最も重要な課題に取り組んでいきたいと考えています

JT NPO助成事業では、多様かつ複雑なそれぞれの地域社会の重要課題に対し、地域の核となって主体的に取り組む非営利法人の事業を支援します



3. JT NPO助成事業の沿革

1998年	特定非営利活動促進法（NPO法）施行
1999年	（財）たばこ産業弘済会の公益事業として、「がんばれNPO！」プロジェクト開始 テーマ：「高齢者及び障害者福祉増進」「環境保全」「青少年健全育成」
2002年	第1回 プログラム変更 テーマ「青少年の育成につながる事業」
2003年	たばこ産業弘済会解散 公益事業のうち、JTが「NPO助成」を承継、「JT NPO助成事業」へ名称変更
2007年	上限3年までの継続助成を導入（ただし申請・選考は毎年）
2012年	第2回 プログラム変更 テーマ：「地域コミュニティの再生と活性化につながる事業」 45件程度/年（年1回募集） 上限150万円
2016年	通常助成に追加し、熊本地震被災地支援枠設置（2019年度分から停止）

4. 助成実績（2018年度・累計）

2018年度 助成金額



6,491 万円

2018年度 助成団体数



50 団体

（参考）1999年からの累計助成金額



約14,3 億円

（参考）1999年からの延べ助成団体数



延べ

1,158 団体

5. 応募／助成件数と助成金額の推移



7



6. 2019年度 JT NPO助成事業 募集概要

対象事業 (テーマ)	<p>日本国内において、地域社会の核となって実施する 「地域コミュニティの再生と活性化」につながる事業</p> <p>活動分野は不問も以下事業を優先</p> <ul style="list-style-type: none"> ①近年の大規模自然災害に起因して発生した地域社会の課題に取り組む事業 ②新規性が高く先駆的な事業
対象団体	2018年8月31日時点で、法人格を有して1年以上の活動実績がある非営利法人
助成期間	2019年4月1日～2020年3月31日までの1年間
助成額	助成金額：1団体1事業を対象と市、上限150万円（45件程度を予定） 助成率：申請事業総額の80%以内
対象経費	申請事業に関わる事業費及び人件費 ※「物品購入費」「工事・改修費」「人件費」はそれぞれ申請金額の50%以内
応募期間	2018年9月20日～2018年10月31日

8



7. ★大分県でのNPO助成活動(2010年以降)

- 10～11年度 NPO法人 岡原花咲かそう会
自然との触れ合いや 植栽体験をとおして心豊かな青少年を育てる



- 11～12年度 特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム
地域が学校「鎮守の森プロジェクト」



9

ひとの
ときを、
想う。 JT

7. ★大分県でのNPO助成活動(2010年以降)

- 13年度助成団体 特定非営利活動法人 大分いろは本舗
～関あじ関さば通り「花」いっぱいプロジェクト～



●近隣住民・企業へ鉢植えの配布

●様々なイベントを開催

- 14年度助成団体

残念ながら大分県内からは助成団体は選ばれませんでした。



10

ひとの
ときを、
想う。 JT

7. ★大分県でのNPO助成活動(2010年以降)

- 15年度助成団体 特定非営利活動法人 さがのせき彩々カフェ
 ～佐賀関半島触れる観光プロジェクト～
 「地域の再生と活性化に向けたリーダー育成講座」

 <p>第1回 佐賀関半島の歴史と文化 2015/06/13</p>	<p>第2回 関アジ関サバブランド！ 2015/07/11</p>	<p>第3回 地元農産物の特色！ 2015/08/08</p>	<p>第4回 商業・商店街の活性化策は！ 2015/09/12</p>
 <p>第5回 海・星をめぐる触れる観光とは！ 2015/10/10</p>	<p>第6回 今後の観光とは、おんせん県！ 2015/11/14</p>	<p>第7回 案内先で料理を体験する 2016/01/16</p>	<p>第8回 実証実験実施 2016/03/19</p>

- 16年度助成団体

残念ながら大分県内からは助成団体は選ばれませんでした。

7. ★大分県でのNPO助成活動(2010年以降)

- 17～18年度助成団体 特例認定NPO法人 地域の宝育成支援センター
 ～寺子屋事業「学びの杜」～
 「学ぶことの楽しさや将来への夢を教える教育事業」



JTグループは、
すべてのお客様一人ひとりの
『かけがえのないひととき』や『大切な時間』を想っています。

心からくつろげる“ひととき”、
本当においしいと思える“ひととき”、
充実した人生を送る“時間”、
そんなお客様にとっての『かけがえのないひととき』や
『大切な時間』を想う企業だからこと生み出せる価値を、
これかも提供し続けていきたい。
そして、すべてのお客様一人ひとりの
ところをより豊かにしていきたい。

ひとの
ときを、
想う。 JT

企業・財団による助成プログラム（４）

次世代育成支援活動への助成 （一般財団法人九電みらい財団）



2019年度 次世代育成支援活動 助成団体を募集します。



現在、少子高齢化や共働き世帯の増加、地域のつながりの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しています。

九電みらい財団では、未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援するため、九州各地の諸団体が取り組む次世代育成支援活動への助成事業を行っています。

多くの皆さまからのご応募をお待ちしております。



応募受付期間

2018年
11月13日 火

2018年
12月25日 火

当日消印有効

助成対象団体

九州地域で活動する
非営利団体

(法人格の有無は問いません。)
原則、応募の日までに1年以上にわたり継続的に活動していること等の要件があります。

助成金額と件数

1件あたりの
上限金額は

100万円

(助成件数
20件程度)



募集する活動



子どもたちへの支援活動

活動事例

- 地域の方から歴史や文化を学び、地域の方とともに伝統芸能や伝統工芸を体験する活動
- 九州の農林漁業の大切さや仕組みを学ぶ活動
- 地域の多様な世代とのもの作り体験を通して、世代間交流を体験する活動

子育て世帯への支援活動

活動事例

- 経済的困難を抱える世帯の児童への学習支援活動
- 育児に悩む子育て世帯への支援活動
- 親に対する子どもの健全な食生活への支援活動

○これらの活動事例は、あくまで例として記載していますので、創意工夫あふれる応募をお待ちしております。

○子どもの対象年代は、概ね高校生までを対象とします。

○自然体験等の環境分野の活動は対象外とします。

※2018年度は、九州各地から130件のご応募をいただき、22団体に助成させていただきました。

<http://www.kyuden-mirai.or.jp/support/>



活動期間

**活動期間は
2019年4月1日～
2020年3月31日まで
とします。**

2020年度以降の活動は、あらためて応募いただくこととなります。なお、同じ活動内容での助成は、最長で3年までとします。

対象とならない活動

- 表面の募集する活動要件に該当しないもの
- 営利目的
- 特定の個人又は団体のみが利益を受けるもの
- 政治や宗教関係

スケジュール

2018年12月25日(火) 応募締切

1月～2月:書類審査、ヒアリングなど

2月～3月:社外選考委員等による審査

3月末:助成団体の決定
(外部の有識者を交えた選考委員会にて決定)

【選考方法/結果の発表】

2019年3月末を目途に、助成を決定した団体に対して文書でお知らせします。(助成決定団体のみ連絡します。)

また、財団ホームページにおいても助成決定団体を公表します。

※審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

応募方法

- 応募方法については以下のホームページに記載の募集要項を必ず確認し、同意のうえご応募ください。

九電みらい財団ホームページ <http://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2019/boshu.html>

- 必要書類は以下のとおりです。

- ①応募書類(様式1～4)
- ②2018年度「事業計画書」・「収支予算」、
2017年度「収支報告書」
- ③その他参考資料[A4サイズ10枚(両面20ページ)以内]

募集要項、応募書類
はこちらから



宛 先:〒810-8720 福岡市中央区渡辺通二丁目1-82

一般財団法人九電みらい財団 行

お問い合わせ先:092-982-4627(9:00～17:00 土・日・祝日を除く)



—みらいの九州を支える子どもたちのために—
一般財団法人 九電みらい財団
2019年度 次世代育成支援活動への助成 募集要項

1 趣 旨

九電みらい財団では、少子高齢化や共働き世帯の増加、地域のつながりの希薄化などにより、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、九州の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援するため、九州各地の諸団体が取り組む次世代育成支援活動への助成事業を実施いたします。多くの皆さまからのご応募をお待ちしております。

2 募集する活動

以下の要件を満たす活動を募集いたします。

- 九州地域において、非営利団体が、子どもたちの健全育成や子育て世帯の支援に向けて取り組む以下のような活動

【子どもたちへの支援活動】

体験を通じて、子どもの社会性や協調性、規範意識などを育むこと、及び九州地域を大切にする子どもの育成を目的とした活動

(活動事例)

- ・ 地域の方から歴史や文化（郷土芸能や伝統工芸）を学び、地域の方とともに伝統芸能や伝統工芸を体験する活動
- ・ 農林漁村への民泊などを通じて、九州の農林漁業の大切さや仕組みを学ぶ活動
- ・ 地域の多様な世代とのもの作り体験を通して、世代間交流を体験する活動

【子育て世帯への支援活動】

共働き世帯や非正規雇用の増加、地域のつながりの希薄化など、子育て世帯を取り巻く厳しい状況を緩和することを目的とした活動

(活動事例)

- ・ 経済的困難を抱える世帯の児童への学習支援活動
- ・ 育児に悩む子育て世帯への支援活動
- ・ 親に対する子どもの健全な食生活への支援活動

※ 上記の活動事例は、あくまで例として記載していますので、創意工夫あふれる応募をお待ちしております。

※ 子どもの対象年代は、概ね高校生までを対象とします。

※ 自然体験等の環境分野のみの活動は対象外とします。

(対象とならない活動)

- ・上記の募集する活動要件に該当しない活動
- ・営利を目的とする活動
- ・特定の個人又は団体のみが利益を受ける活動
- ・政治や宗教に関わる活動

- 官公庁や他企業等、他の補助金や助成金の併願も構いませんが、団体ホームページ、ポスター及びチラシ等には、当財団のロゴを使用するとともに本助成による活動である旨を明記していただくようお願いします。

3 助成対象団体

- **九州地域で活動する非営利団体**（法人格の有無は問いません。）
 - ・ 原則、応募の日までに1年以上にわたり継続的に活動していること
 - ・ 宗教活動又は政治活動を主たる目的としない団体であること
 - ・ 暴力団、暴力団員が役員となっている団体、暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する団体ではないこと
- 非営利団体とは、当助成制度においては、以下の団体を言います。
 - ・ 特定非営利活動法人（NPO）、財団法人等の非営利活動を行う法人
 - ・ ボランティアサークルなどの社会貢献活動を行う任意団体（但し、会員数5名以上で規約や会員名簿を整備しており、組織的に活動をしている団体）

4 活動期間

- **活動期間は2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火）とします。**2020年4月1日（水）以降の活動は、あらためて応募いただくこととなります。
なお、同じ活動内容での助成は、最長3年までとします。

5 助成金額と件数

- **1件名あたりの上限金額は100万円（助成件数20件程度）**
（助成金総額1,500万円以内）
- 応募いただいた内容によっては、活動予算書に記載されている金額を調整する可能性があります。その際は相談させていただきますので予めご了承ください。
- 助成の対象は応募する活動に直接要する経費であり、組織運営のための管理費（団体の役員、事務局長、専従スタッフの人件費等）は対象外となります。

6 助成対象費目

- 助成対象費目は、応募する活動に必要な次の費目とします。

助成対象費目	内 容 (例)
謝礼金	外部講師等に支払う謝礼金
旅費	打合せや活動当日の移動にかかる旅費、外部講師の旅費
消耗品 ・材料購入費	消耗品・材料等の購入費（ただし、1 個当たりの単価が5万円未満で、活動に必要不可欠なもの）
活動PR費	パンフレットやポスター等の印刷費
通信運搬費	郵送代、機材運搬費等
保険料	傷害保険料等
使用料（会場費）	会場使用料、設備使用料、リース料等
人件費	活動に必要なスタッフの人件費
その他	上記区分以外で、活動に必要不可欠な経費と認めるもの

- その他については、活動当日のボランティアスタッフ等の飲食費（お茶、弁当代）も対象とします。
- 当助成によって団体の新たな資産となるような費用（例：施設整備や備品購入費）は対象外とします。

7 応募方法

- 本募集要項を必ず確認のうえ、同意のうえご応募ください。
- 以下の当財団ホームページからダウンロードした応募書類に必要事項を記入のうえ、貴団体の2018年度の「事業計画書」「収支予算」、2017年度の「収支報告」や、その他参考資料を添えて、以下の宛先までご郵送ください。
(URL⇒<http://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2019/boshu.html>)

【 提出書類 】（①および②は必須、③は任意でご提出いただく資料です）

①応募書類

様式1：活動計画書〔A4サイズ片面4ページ以内〕

様式2：活動予算書

様式3：団体概要

様式4：役員、職員（活動関連者）名簿

②2018年度の事業計画書・収支予算書、2017年度の収支報告

（法人の場合は、理事会等で承認された活動計算書／注記含む、財産目録等）

※冊子の場合は、該当ページのみ印刷して添付ください。

③その他参考資料〔任意〕

※A4サイズ10枚（両面20ページ）以内に収めてください。

〔その他参考資料の例〕

- ・活動内容が分かる既存の資料（団体パンフレット、チラシ、過去の活動の写真、行政が活動を紹介したパンフレットなど）
 - ・解決すべき課題の現状について参考となる資料（各種データ資料、新聞記事など）
- ※参考資料は必要な部分をA4サイズの用紙にコピーして添付ください。

- ご不明な点がありましたら、必ず事前にお電話でご相談ください。
- 応募に係る経費は全て貴団体の負担となります。
- 提出された資料は返還しませんのでご了承ください。

宛先：〒810-8720 福岡市中央区渡辺通二丁目1-82
一般財団法人 九電みらい財団 行
お問い合わせ先：092-982-4627（9:00～17:00）土日・祝日を除く

【応募受付期間】

2018年11月13日（火）～2018年12月25日（火）消印有効

8 選考方法

以下の観点をもとに、外部の有識者を交えた選考委員会での審議を経て助成団体を決定します。

- 活動の目的が、当助成の目的にかなうもので、明確であるか
- 計画的にスケジュールが組まれているか
- 活動予算が適正な積算で組まれているか
- 活動効果を見込めるか
 - ・ 活動で求める成果が確実に得られるか
 - ・ 受益者の状況の改善度、満足度が向上するか
 - ・ 地域への波及効果が期待できるか など

※ 審査の際、応募内容について、電話でのヒアリング等をさせていただく場合があります。

9 結果の発表

- 2019年3月末を目途に、採択された応募者に対して文書でお知らせします。（助成決定団体のみ連絡します。）
また、当財団のホームページでも助成決定団体を公表いたします。
- 審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

10 助成金の支出

- 覚書の締結・預り証の受領
事前に覚書を締結のうえ、この覚書にもとづき助成金の支出を行います。助成金の入金後、速やかに預り証の発行をお願いします。
- 収支報告
活動終了後は、活動報告書の提出とともに、活動にかかった費用の領収証等の提出をお願いします。領収証等の証拠書類がないものは、助成金支出の対象として認められません。また、活動費用が助成額に満たない場合は、戻入をお願いすることとなりますのでご注意ください。

11 決定後に実施いただくこと

- ホームページ、ポスター及びチラシ等へ、当財団のロゴを使用するとともに本助成による活動である旨を明記（都度、当財団に報告ください。）
- 当財団による活動時の取材や当財団ホームページおよびSNS掲載等への協力
- 活動終了後、活動報告書の提出（活動終了後1か月以内又は2020年3月31日（火）のいずれか早い日にちまでの提出をお願いいたします。）

【個人情報の取扱いについて】

- 応募用紙に記載いただきました氏名、所属機関・部門、役職、連絡先、電子メールアドレス、事業協力者、プロジェクトメンバーの氏名、所属機関、役職等につきましては、「個人情報保護に関する法律」に則り個人情報として厳正に管理し、以下の目的に限り利用します。
 - 1) 応募に対する審査及び審査結果の通知
 - 2) 助成決定後の諸手続きの連絡
 - 3) 助成団体決定の公表（団体名、活動名、所在地、団体HPアドレス）
 - 4) 当財団内管理業務
 - 5) 九州電力株式会社への情報提供

以 上